

ツキノワグマの推定生息数について

自然保護課

1 ツキノワグマの推定生息数調査について

ツキノワグマの生息数においては、これまでの目視調査に加え、平成29年度からは3カ年計画でカメラトラップ法調査を導入し、より精度の高い推定生息数を算出した。

年 度	カメラトラップ実施地区
平成29年度	阿仁・森吉地区
平成30年度	仙北地区、湯沢・雄勝地区
令和元年度	白神地区、鹿角地区

※ 目視調査：4月～5月にかけて、生息区域内の定点で目視により頭数や痕跡数を調査

※ カメラトラップ法調査：9月～10月にかけて、生息区域内に設置した自動カメラで撮影された個体数から生息数を解析する調査

2 推定生息数の調査結果について

秋田県野生鳥獣保護管理対策検討委員会において審議し、推定生息数を次のとおり決定した。

今後は、このデータに基づきツキノワグマの適正な個体数管理等を実施する。

調査年度	推定生息数	推定時期	調査方法
平成29年度	2, 300	平成30年4月1日	目視調査・カメラトラップ
平成30年度	3, 700	平成31年4月1日	目視調査・カメラトラップ
令和元年度	4, 400	令和2年4月1日	カメラトラップ

※ 3カ年の調査結果により推定生息数の確定値を算出

3 今後の生息調査について

今後は、目視調査を毎年度実施し、その結果に基づき、生息数を補正していく。

【参考】東北各県の推定生息数について

県 名	推定生息数	調査方法
青 森 県	1, 256	ヘアトラップ（体毛遺伝子解析）
岩 手 県	3, 400	ヘアトラップ（体毛遺伝子解析）
山 形 県	2, 500	カメラトラップ、目視調査
宮 城 県	1, 669	カメラトラップ
福 島 県	2, 970	カメラトラップ、ヘアトラップ

(参考) 今年度のツキノワグマの出没状況等について

(単位：人、件、頭)

年 度	H 2 7	H 2 8	H 2 9	H 3 0	R 1 (R2. 1. 24現在)
被害者数	8	1 9	2 0	7	1 6
うち死亡	0	4	1	0	0
目撃件数	3 2 8	8 6 9	1, 3 0 3	9 2 0	6 7 0
捕獲頭数	1 0 6	4 7 6	8 3 4	4 4 3	5 5 9
被害発生地(人)	山 2 ・ 里 6	山 9 ・ 里 10	山 10 ・ 里 10	山 3 ・ 里 4	山 5 ・ 里 11